

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2023年 6月 5日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 4 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	1号機	タービン建屋1階機械工作室前防火扉(1T-1-3)において、当該扉のドアクローザーのメインアームと連結アーム接続部が折損していることが認められたため、当該ドアクローザーを交換・修理。 なお、ドアクローザーの交換は6月5日に完了している。	GⅢ	6月3日
2	2号機	非常用ディーゼル発電設備(B)排気管の点検において、配管継手部のパッキンが一部割れていることが認められたため、当該パッキンを交換・修理。	GⅢ	6月1日
3	2号機	換気空調系原子炉建屋給気ファン(A)ケーシング(羽根車収容外装)接合部の一部において、パッキンの劣化により空気が漏えいしていることが認められたため、当該パッキンを交換・修理。 なお、漏えい箇所をテープにて目張りを行い、空気の漏えいは停止した。	GⅢ	6月3日
4	3号機	高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備機関室内の避難誘導灯(1灯)において、点灯していないことが認められたため、誘導灯ランプを交換・修理。 なお、修理完了までの間は誘導標識を設置することから、避難誘導に影響はない。	GⅢ	5月31日